

交通事故・件数 29件 (210)
 傷者 36人 (269)
 死者 1人 (4)
 火災・件数 0件 (15)
 救急・回数 90回 (651)
 () 内は今年1月からの累計

報 大 館

お お だ て

9月16日号 (No. 327)

編集と発行 — 大館市役所 (電話49-3111)
 発行年月日 — 昭和57年9月16日
 発行日 — 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

〈広報は早めにまわしましょう〉

今月一日、県内のトップを切って下川沿地区の敬老会が行われました。同地区の今年の対象者は三百十人。昼食をとりながら歌や踊りのアトラクションを楽しみました。



今月十五日は「敬老の日」。また、この日から一週間は「老人福祉週間」にあたります。市では今月一日から各地区別に敬老会を開いていますが、今年対象となる方は四千九百七十七人と昨年を二百人余り上回っています。近年お年寄りの皆さんの活躍には目を見張るものがありますが、先月二十五日には恒例の「老人福祉展」が市民文化会館で開催され、作品の技術の高さは訪れた人を驚かせました。また先月二十八、九の両日に行われた「市民ゲートボール大会」でも、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮、老人パワーを見せつけました。

9月15日は敬老の日

9月15〜21日老人福祉週間
 いつまでも若々しく元気に

「健康やかに賢く助け合い愛される老人」をテーマに「老人福祉展」が行われ、約480点の力作が展示されました。



市内のゲートボール人口は約1千人。余暇を利用しての練習風景は和気あいあいです。



大館市の長寿番付

(57年9月15日現在で、93歳以上の方です)

氏名	年齢	住所
長崎 サタさん	98歳	馬喰町
佐々木 ヨキさん	97歳	長木川南
鎌田 四郎さん	97歳	下代野字中道南
藤原 サスモさん	96歳	柏田字村西
田畑 ナツさん	95歳	八幡沢岱
藤原 カツさん	94歳	常盤木町
奥村 ユキさん	94歳	釈迦内字釈迦内
武石 ツエさん	94歳	下代野字中道南
山本 スエさん	94歳	花園町字神山
山本 スエさん	93歳	根下戸町
田畑 タケさん	93歳	二井田字贊ノ里
平泉 スエさん	93歳	赤石字屋布南
布施 ハルさん	93歳	十二所字町頭
渡部 タイさん	93歳	釈迦内字長面袋
工藤 セキさん	93歳	一心院南
木村 セキさん	93歳	御成町1丁目
岩谷 スエさん	93歳	釈迦内字高館下
工藤 スエさん	93歳	川口字大道下
佐藤 キエさん	93歳	葛原字風張

とき 9月26日(日)

市民大運動会

ところ 長根山陸上競技場

市民大運動会が、新設された長根山陸上競技場で行われます。今回は、運動会のほか、市民ジョギング大会を併せて行います。

開会式 9時
 競技開始 10時

(雨天延期)

△運動会プログラム▽

- ・小学校男女四百メートル
- ・二十歳未満男女四百メートル
- ・親子四百メートル
- ・年齢別男女二人三脚二百メートル
- ・婦人順送球
- ・六十歳以上男女五十メートル
- ・大文字おどり
- ・年齢別混合男女四百メートル
- ・幼児旗とり競走
- ・アメ食い競争
- ・むかで競走
- ・男女四百メートル
- ・みんなで楽しいフォークダンス
- ・宝さがし
- ・一般女子四百メートル
- ・一般男子スウエーデンリレー

△市民ジョギング大会▽

市民が気軽に、自分の走りたいコースに挑戦し、走ることに自信と喜びを感じ、そのことが健康につながるような健康ジョギングにしようと思われるものです。

じかん 午前11時30分ごろ

(運動会のプログラムに組み入れて行うため、出走時間の変更されることもあります。)

距離 三キロ(黄ゼッケン)、五キロ(青)、十キロ(赤)の三コース。ただし、小学生は三キロコースに限りません。

申込み 当日、会場でも受け付けます。電話での事前申込みでも結構です。

市民体育館 42-0310
 43-0484

※ 午前6時30分花火で開催の合同をします。なお雨天のときは、10月3日に延期します。

健康ジョギング
 大 会

生きがいがづくりはみんなの手で

お年寄りの生きがいを考える

健康こそが

生きがいの源

お年寄りが持っている不安、心配ごとひとつに健康問題があります。高齢期は、若い時に比べて病気がかりやすく、若者の八十倍か活力的な老後健康こそ豊かで活力的な老後

お年寄りは、これまで永年にわたって社会に貢献してこられました。今後今日までつちかかってきた知識と経験を社会に役立てていただきたいものです。こうしたことが、お年寄りの生きがいに同時に、世代を超えた新しいコミュニケーションにもなるのではないのでしょうか。老人に生きがいのある社会を共に築いていきたいものです。老人福祉週間に当たり、お年寄りの生きがいについてみんなで考えましょう。

を支える源と言えるのではないのでしょうか。

自分の体は自分で守る——丈夫な体を保つには、バランスのとれた食事をとること、適度な運動を心掛けることです。同時に、成人病に対する知識を身につけることも、お年寄りの身はもちろんです。家族の方も十分気を配るようにしたいものです。

お年寄り仲間とゲートボールを始めると積極的にグループ活動に参加したら、お医者さんに通う回数が減ったという例もあります。——充実した老後生活を送るのによつて病気が遠ざかる——これも健康づくりの一つの方法です。

市では、お年寄りなどのための健康相談や各種検診を行っています。健康相談のために積極的に利用してください。

家庭での役割

分担を決める

あるおばあちゃんは、毎朝掃除をすることが、家庭での自分の役割と考えています。

大館市の長寿ナンバーワン

(馬喰町)

長崎サタさん

当市の最高齢者は、九十八歳の長崎サタさんです。(明治十六年十二月一日生まれ)

長崎サタさんは、耳が少し遠いだけで身の回りのことは自分でし、ときには繕い物をするなど毎日元気に過ごしています。

またインコのピーちゃんも遊ぶのも目録の一つとなっています。食べ物の好き嫌いはないそうです。お年寄りの生きがいの源は、健康こそ豊かで活力的な老後健康こそ豊かで活力的な老後



健康相談で健康チェック

息に長生きしていただきたいものです。

生きがい・仲間づくり

健康増進・収入

シルバー人材センター

高齢者の働く組織「大館市シルバー人材センター」は、今年で満二年を迎えようとしています。

同センターは、働く意欲のある高齢者の豊かな経験や能力を生かして、自らの生きがいや健康を高めるとともに社会に貢献しようとして設立されたものです。

現在、会員は男性二百八十四人、女性七十六人。仕事は、大工仕事、庭木の手入れ、フスマ・障子の張り替え、病人の介護など幅広いにわたっています。五十六年度は、一千六百四十四

件の仕事に、延べ六百五十五人の方が働きました。会員の皆さんは、毎日楽しく生きがいを感ずながら仕事をしています。働くことによつて、より豊かな生活を送るための収入と友だちを得ることができ、これがますます生きがいを生む源になっています。

健康な六十歳以上の方で、これまでの能力や経験を生かして働きたい方ならどなたでも入会できます。シルバー人材センターへお申し込みください。事務局・三の丸堂49-4088

いれたいのよ」という言葉が、お年寄りにとって残酷な言葉はありません。思いやりが逆に生きがいを奪う結果を招く場合が往々にしてあります。お年寄りに対しては、つまずきやすいところを、つまずかぬよう支えてあげることが、自分自身にとっても大切なことであるという自信と、自分のことは自分でやれるという気負いが、日々お年寄りの心の張り、生きるパネになっているのです。

家庭では、お年寄りの役割分担をみんなで考えましょう。お年寄りは自分の役割を通して、家族との接点をもち、生きがいを見出し出していくのです。

ご利用ください 老人のための施設

老人いこいの家

お年寄りの方々の憩いと研修の場として、獅子ヶ森のふもとに「老人いこいの家」清和荘が六十四軒の大広間、技術室、浴室などが配置されています。月曜日を除いて毎日午前九時から午後四時まで利用できます。利用料金は無料。申し込みは☎48-4412



老人福祉センター

県立老人福祉センターは、雪沢温泉郷の中にあります。同センターは老人の健康増進とレジャー・インテリゲンシアなどの場として建設されたものです。温泉につかたって鋭気を養ってください。利用料金は、老人と身障者の方は宿泊八百円、休急二百五十円。申し込みは☎50-2035



市長の対話ノート

高齢化社会と敬老
人生五十年と言われたものでした。戦後三十有余年にして今や人生八十年にせまるうとしており、長寿国世界一はもろんでその背景は驚異とまでいわれています。

「健康やかに生れ、健康やかに育ち、健康やかに老いる」とことは人生の理想であり市民共通の願望であり当然のことながら行政の最重点課題です。

ところが世界一の長寿国を支えている柱は何でしょうか。私は大別して二つあると考えます。その一つは日本型主食であり、もう一つは医療の進歩と不十分ながらその制度でありましょう。

日本型主食は米と野菜と肉と魚のコンビネーションであり、農漁業がその支えとなっています。それだけ長寿に貢献している農漁業を粗末にすることは日本人の生命を粗末にしていることではないでしょうか。

国民一人当り年間の医療費が十万円を超し、大変な出費で、家計としても保険費設計でも困っています。出費を少なくする努力は当然ですが、だからといって収入のない乳幼児や老人から医療費を負担させるのは、例え一部とはいえ、長寿の方向に逆行することになります。

高齢化社会は福祉社会です。常に損徳を優先させる経済社会には敬老の心を相入れない側面があります。一方福祉社会だけを追求すれば、文明病とよーロッパ病と言われることと活力を失い、失速社会になりかねない要素もあります。

ともあれ、敬老の心は何よりも大切であり、そこには健康の保障が必要であり、心と身体能力に応じた労働(身体を動かす)が原点であると思います。知恵を出し合い敬老の心の具体化をはからなければなりません。

市民と語る会

市民と語る会

振興組合会館
対話の集い、市民と語る会
10月4日(月) 照院
6日(水) 一心院
7日(木) 相模町会館
8日(金) 東台一丁目会館
9日(土) 水南ヶ丘会館
10月1日(金) 大町商店街

ゴミは完全に水切りして、最近、ゴミ収集地に出されている。

われらが町内 わがグループ

No. 44

県道大館・十和田湖線沿いに広がる長木地区大茂内は世帯数140、人口563人の畑地と水田に囲まれた閑静な集落です。

同地区で今最も力を入れているのは環境の整備充実です。同地区の環境整備はこれまでやや立ち遅れ気味で、とりわけ道路の補修や拡幅、あるいは下水路排水路の清掃など、関係機関の協力を得ながら積極的



▲住民総出で下水路を補修

的に取り組んでいます。日曜の朝早く、町内の人総出で清掃を行ったり最近は見違えるように整備されてきました。また老人クラブが中心となり、道路の両側に花の種子を蒔いています。花の咲く季節には歩行者やドライバーの目を楽ませてくれ、町内美化に一役買っています。大茂内町内の特色のひとつに、町内の役員が細分化され、多くの人が町内活動に参加するシステムになっていることが挙げられます。これは町内会長の山内藤夫さんの提唱する「その人でなければ出せない知恵をどんどん出していただく」という精神に基づくものです。ユニークな委員として「街灯委員」と「墓地委員」がいます。街灯委員は、文字通り町内の街灯の状況を調べて歩くわけですが、防犯、防災のためと足繁く町内を

「町内会報で コミュニケーション」

～大茂内～

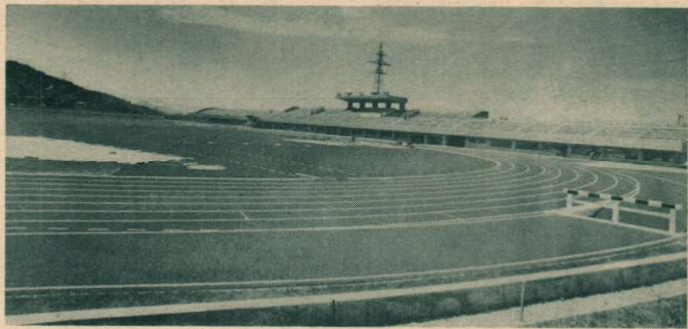
巡回しています。また墓地委員は、墓地内の管理や植樹、清掃などを推進しています。

同町内の年中行事としては夏の盆踊りと、冬のスキー大会があります。殊にスキー大会ではスキーをする、しないを別にして、町内の裏にある太平山で老若男女思い思いの格好で雪と遊びながら、子どもだけでなくみんなが楽しめる行事のひとつです。

今春、町内会会則ができあがりました。また併せて会報も発行されました。年に5回発行を予定しており、1回の頁数は約10頁。役員会の決定事項や今町内で問題になっていること、子どもたちのことなど、バラエティな内容になっており、住民の重要なコミュニケーションの場になりつつあります。

長根山陸上競技場が完成

一雨天でも利用できる全天候型



多 種 目 競 技 に 使 用

長根山運動公園に建設している陸上競技場の観戦施設がこのほど完成し、今月二十六日には市民運動会が行われます。

この競技場は、五十五年七月から工事が行われ、翌五十六年三月にメインスタンド(正面観覧席)とサブスタンド(付風観覧席)が完成、そしてこのほど全天候型トラックとフィールドが完成したものです。

なお、現在二種公認陸上競技場として申請中であり、今月下旬には秋田市の八橋陸上競技場次々全天候型トラックの認定が受けられる予定になっています。

▲施設の概要
総工事費・約六億円
総面積・約二万三千平方メートル
スタンド・鉄筋コンクリート造

三階建て、建物面積千七百五十三平方メートル、約三千人収容。ほかに、盛土芝生スタンドが約二千人収容。
トラック・一周四百、ハコーフィールド
三段跳び、走り幅跳び、走り高跳び、円盤投げ、砲丸投げのほか、サッカー、ラグビーの競技ができます。

長根山運動公園は、野球場、テニスコート、アストロシャイツェがすでに完成しており、今年度は陸上競技場の建設とテニスコートの増設が行われているのです。
このあと、広場、樹木の植栽などの修景施設の整備を行い、五十九年三月には、スポーツはもとより、市民のレクリエーション、散策の場として利用できる運動公園になる予定です。



▼出稼者安全就労 推 進 集 会

(9月2日)

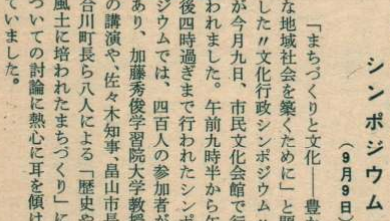
出稼者安全就労推進集會が、今日二日午後二時から中央公民館で開かれました。集會にはおよそ四十人の出稼者が出席、市長から「健康に気を付けてと共にくれぐれも労働災害には注意してください」と激励のことばがあり、「なおいでは市民相談室が窓口になり、出稼する皆さんの健康診断や、ご相談にに応じています。また広報や文集の作成送付もしていますのでどうぞご利用ください。」



▲秋田県市長会を 開 催

(8月26日)

第九十九回秋田県市長会が、先月二十六日市民文化会館で開かれました。會議には県内九市の市長が出席、各市と市財政改革がらみで厳しい財政事情もあり、国や県への要望事項など十三項目について熱心な審議が繰り返されました。また当市からは今年度末で打ち切られる第三種生活路線バスに対する国の助成を、今後も継続助成してもらおうよう補助制度の改善についての要望が提出されました。



▲文化行政 シンポジウム

(9月9日)

「まちづくりと文化」豊かな地域社会を築くために」と題した文化行政シンポジウムが今日九日、市民文化会館で行われました。午前九時半から午後四時過ぎまで行われたシンポジウムでは、四百人の参加者があり、加藤秀俊学習院大学教授の講演や、佐々木知事、昌山市長、合川町長ら八人による「歴史や風土に培われまちづくり」についての討論に熱心に耳を傾けていました。

フォートニクス

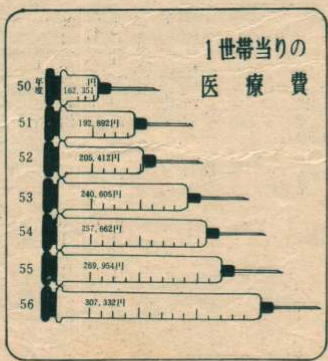
国保だより

「あなたの医療費は どれくらいかご存じですか

今年も国民健康保険の加入世帯を対象に、五十六年度中にかかった医療費をお知らせすることになりました。この制度は、皆さんに国民健康保険の仕組みを理解していただくとともに、健康管理の必要性をより一層自覚してもらい国民健康事業をより健全に運営していくために実施するものです。

医療費の通知書は、九月中旬に発送します。通知書には五十六年四月一日から五十七年三月末までの医療費と保険料額を記載しています。医療費の額は、保険適用分だけの医療(入院・通院、歯科、その他(柔道整復、調剤)それぞれ)の計と、全部の合計日数及び医療費です。また昨年度中にお医者さんにかかった方々の名前を記入しています。

国民健康保険はあなたの家計と同じです。病人が増えて医療費が多くなれば、それだけたくさん国民健康保険を出しあわなければなりません。あなたのちよつとした心があなたの家計を助けるように、あなたの健康管理が国民健康保険の財政を助けるのです。



高額療養費(自己負担限度額)を 四万五千元に引き上げ

高額療養費の自己負担の限度額が、九月一日から引き上げられました。今まで国民健康保険でお医者さんにかかったとき、医療費の自己負担分として、同じ人が同じ病(医)院で一月三万九千円以上を支払った場合は、三万九千円を超えた分は全額国保から払い戻されることになっていましたが、九月診療分から、この自己負担分の限度額が四万五千円に引き上げられました。

「お掃除」のコーナー。ゴミは、完全に水分を飛ばしてから袋に入れて出してください。



公民館の窓

- ◆市民ハイキング
とき・10月2日(土)
午前7時中央公民館前出発
ところ・八甲田山
参加費・2,500円
申込み・中央公民館 電話42-4369
- ◆市民文化セミナー(料理教室)
とき・9月24日(金) 全8回
毎週金曜日午前10時~12時
ところ・中央公民館
材料費・4,000円
申込み・中央公民館 電話42-4369

市民読書感想文

応募資格・高校生以上の市民
課題図書・
(1)本覚坊遺文(井上靖・講談社)
(2)悪魔の飽食(森村誠一・光文社)
(3)おろおろ草紙(三浦哲郎・講談社)
※課題、自由選択図書いずれでも可
原稿・
400字詰め原稿用紙5枚以内。また提出の際には別紙に次の事記入し、感想文の上添付してください。
①題名②住所③氏名④生年月日⑤職業または学校名と学年⑥電話番号⑦本の題名、編著者または訳者、発行所
※なお、応募作品は未発表のもので1人1編、原稿用紙を使用しペンで清書してください。その他お問い合わせ等は市立図書館(電話42-2525)へどうぞ。
締切日・10月5日(火)必着
発表・読書週間中(10月27日~11月9日)に個人通知するほか、入賞作品は「北鹿新聞」紙上に掲載します。
賞・最優秀作 1名 賞金2万円
優秀作 2名 1万円
佳作 5名 5千円
(学生、一般の部とも同じ)
提出先・市内字三の丸103の4
市立図書館内 // 市民読書感想文係 //

市民の善意

- ◆働く婦人の家扱い
伊藤ヒサさん(片山) 茶道図書 2巻
小坂敬子さん(鉄砲場) 生花図書 1巻
- ◆教育委員会扱い
小林三知雄さん(川口) 図書 50冊
藤井金一さん(早口) 三味線 2棟
竹内雅哉さん(幸町) 図書館へ50万円



野にはススキがゆれ、空にはいわし雲が

◆ゴミ処理について
各町内ともゴミ収集日の前日に大掃除を行うことになりましたので、大掃除で出たゴミは袋詰めにして定められている集荷地に出してください。

就業構造基本調査

大館市では十月一日現在で「就業構造基本調査」を実施します。この調査は、国民の就業の実態を把握して、雇用対策など行政の基礎資料となる統計を作るために全国的規模で行われるものです。
調査のために大館市では約三百五十世帯が選ばれます。選ばれた世帯には九月下旬に知事より任命された調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

外国人の方へ

◆外国人登録の取扱いについて
・確認申請(切替)は十六歳以上五年ごとに必要です。
・登録証明書の携帯、本人出頭申請、写真提出、指紋押すのは十六歳以上となります。
十月一日から前記のように変わりますが、その他詳しいことは市役所市民課記録係まで。
電話49-3111内線236

出稼者を対象に「健康診断」を実施

とき・9月20日、10月4日
午前9時~11時
ところ・大館保健所
受診料・無料
持参・市役所健康センター
問合せ・市民相談室
電話49-3111内線214

健康相談

8と きVハと ころV
10月1日(金) 沢分 公民館
5日(火) 眞 公民館
6日(水) 岡 公民館
8日(金) 沢分 公民館
12日(火) 眞 公民館
15日(金) 矢 立公民館
18日(月) 十二所 公民館
20日(水) 下川沿 公民館
22日(金) 二井田 公民館
25日(月) 上川沿 公民館
26日(火) 長 木 公民館
時間・午前10時~午後3時
※60歳誕生月相談も同時実施

3カ月児健診

10月5日・57年6月11日から20日までの出生児
10月12日・57年6月21日から30日までの出生児
10月19日・57年7月1日から10日までの出生児
受付・午後1時~2時
ところ・市立総合病院産婦人科
料 金・七百元
申 込・10月1日~20日まで
保健センター
電話42-9055

1歳半児健診

10月19日・57年4月1日から10日までの出生児
受付・午前9時半~10時
午後1時~2時

3歳児健診

10月7日・54年9月1日から15日までの出生児
10月22日・54年9月16日から30日までの出生児
受付・午後1時~2時
ところ・乳幼児健診はいずれも保健センターです
※母子手帳を持参してください。一歳半児健診以外は個人通知をさしあげていません。

働く婦人の家 受講生を募集

働く婦人の家では、今月から十二月まで次の講座を開設します。どうぞご参加ください。なお、定員は各教室とも三十名、申し込みは九月二十日までです。が、定員になり次第締め切ります。その他お問い合わせ等は働く婦人の家
電話49-7028へ

秋の大掃除を実施

秋の大掃除を九月二十九日から十月八日まで市内全域にわたって実施します。各町内別の日程および詳細は、清掃課からの回覧およびお確かめください。
◆共同防疫について
各町内で共同防疫を計画実施
東成町 下代野

漏水調査のお知らせ

市で管理している水道管は、敷設してから相当経過しているため、年々漏水量が増えています。この漏水を防止するため次に漏水調査を行います。
時間・午後11時~翌朝5時
問合せ・市役所水道課
電話42-4117

登記等の無料相談所開設

とき・10月1日(金)
午前10時~午後3時
ところ・農協ビル四階
内容・土地や建物の相続売買
贈与等の登記手続など
秋田県コミュニティ・カラッポの後期講座を開講します。
講座・考古学セミナーほか
期間・10月~来年3月
申 込・9月30日まで
秋田市山王中島町の一
県生涯教育センター
電話0188-651171

健康教室の開設

とき・10月14日(水)
午後1時30分~3時
ところ・保健センター
内容・胃腸病について
講師・高橋哲郎先生
申 込・10月13日まで
保健センター
電話42-9055

各種相談のお知らせ

◆交通事故相談日
9月20日、28日、10月12日
◆社会保険相談日
9月20日
◆国税相談日
9月27日
◆家庭教育相談日
9月20日、10月4日、18日
ところ・市役所会議室
じかん・午前9時~午後4時
※なお、9月27日の家庭教育相談は都合により休ませていただきます。

3カ月児健診

10月5日・57年6月11日から20日までの出生児
10月12日・57年6月21日から30日までの出生児
10月19日・57年7月1日から10日までの出生児
受付・午後1時~2時
ところ・市立総合病院産婦人科
料 金・七百元
申 込・10月1日~20日まで
保健センター
電話42-9055

6カ月児相談と離乳食講習会

10月5日・57年3月11日から20日までの出生児
10月12日・57年3月21日から31日までの出生児
料 金・七百元
申 込・10月1日~20日まで
保健センター
電話42-9055

婦人ガン検診

とき・10月26日、28日
11月9日、11日
時間・午後1時半~3時
ところ・市立総合病院産婦人科
市立総合病院産婦人科

シートベルトで安全と安心
秋の全国交通安全運動
秋田県 9月21日~30日

健康カレンダー

10月19日・57年4月1日から10日までの出生児
受付・午前9時半~10時
午後1時~2時

◆1歳半児健診

10月28日・56年3月生まれ
受付・午後1時~2時

◆3歳児健診

10月7日・54年9月1日から15日までの出生児
10月22日・54年9月16日から30日までの出生児
受付・午後1時~2時
ところ・乳幼児健診はいずれも保健センターです
※母子手帳を持参してください。一歳半児健診以外は個人通知をさしあげていません。